



例会/毎週水曜日 12:45~ 例会場/勇屋会館 事務所/安曇野市豊科 4312-6 奥村ビル2F
TEL0263(73)2901 FAX0263(72)3181 E-mail azumirc@poppy.ocn.ne.jp

会長 丸山 慶四郎 幹事 石田 一夫

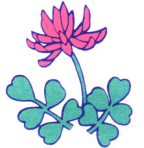
2020~2021年度 R. Iテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

R. I会長 ホルガー・クナーク

クラブ標語:「あづみ野ロータリークラブを見直す」

青少年育成奉仕



- ★ 配布 ・幹事報告 18号 ・第11回理事会報告
・Rの友6月号 ・G月信6月号

★ロータリーソング ・君が代・奉仕の理想

★ ゲストのご紹介

米山奨学生 カン イヒョウ様

★ 会長挨拶 [丸山会長]



それでは挨拶をさせていただきます。私の年度も今月をもって終了となります。何もしていない会長と言われたこともありましたが、

最初はかなり緊張しておりましたが、私なりに気を使い務めたつもりであります。ここで一つだけ報告させていただきます。5月17日(月)安曇野市役所におきまして第2回プロジェクト合同会議がありました。これは、屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト、安曇野百選プロジェクト、三角島ふるさと森プロジェクトの合同会議であります。社会奉仕委員長の間々会員が詳しいわけですが、内容は、この3PJの統合に向けた今後の進め方というものでした。今年から3年かけて2023年に組織を統一し設立させようというものでした。

今後のあづみ野RCの活動にもかかわってきますので注視していきたく思います。さて、この一年を振り返る前にウイルスの話をしただけしたいと思います。

これはウイルス学者の山内一也先生のお話です。地球の歴史が45億年としますと、ウイルスが発生して30億年、我々ホモサピエンスは10~20万年、地球の歴史を一年歴にすると、ウイルスは5月め発生し、人間は大晦日の数秒前ということです。そして

人間の腸内細菌は約100兆個あるそうですが、その腸内細菌の一つの細菌に10個のウイルスがおり、腸内だけで1100兆個のウイルスが生息しているそうです。また、人間のゲノム解析では40数%以上ウイルスの遺伝子が占めている。よって、ウイルスに勝とうなどと考えないで如何に共存するかを考えるかが大事だと言っておりました。今進められておりますワクチン接種も共存するためのもののように感じております。

では、丸山年度を振り返り挨拶とさせていただきます。2020-21年度は、コロナの影響で大人数集まる機会をほとんど制限された1年でありました。具体的には、納涼家族例会、クリスマス家族例会、3クラブ交流会、新年会、創立夜間例会、インターアクトとの交流など全て中止となりました。例会は11月まで月二回、12月からは月一回となりました。ガバナー補佐並びにガバナー訪問は行われましたが、上田の地区大会は人数が制限され、3月のIMはリモートでの開催となりました。そんな中で通常の活動ができたのは、ロータリー財団地区補助金を使用した屋外での「三角島ロータリーの森プロジェクト」でありまして、全会員の協力が得られた意義のある活動でありました。また、令和2年度安曇野ロータリーカップは、例年通り青少年育成基金を使い、5月開催となりましたが楯、メダルの提供を致しましたが前日突然コロナの影響で中止となり残念なことになりました。とよしな親と子の日本語教室、あづみ野おなかまキッチンが当会独自の補助を行い例会にも出席頂きました。そして令和3年4月より世話クラブとして新たに米山奨学生カン イヒョウさんをお迎えし5月例会では自己紹介の場を設けました。クラブ内では、チャーターメンバーの池田恭会員のご逝去は大変残念なことでありました。

本年度の年次目標を「あづみ野RCを見直す」とし、五つの活動計画を立てました。ほとんどが計画倒れであったかなと思います。そんな中で、本年度より希望の多かった同好会による月一のゴルフコンペが新たな

に始まり会員同士の良きコミュニケーションの場として定着したことは良かったのではと思います。そして、本年度の最大の見直しは、事務局の交代であったと思います。石田幹事には大変ご苦勞をおかけしましたが、新事務局により次年度からの RC の円滑な活動が大いに期待できると感じております。そして、当クラブの最大の懸案の会員増強は思うようにはならず、次年度、大変顔の広い濱会長に託したいと思えます。一年間至らぬこともありました。石田幹事始め会員皆様のご協力に心より感謝申し上げます。簡単ではありますが会長挨拶とさせていただきます。例会終了後理事会を予定しております。よろしくお願ひいたします。

★ 幹事報告 [石田幹事]



別紙参照

◇出席報告

| | | | |
|--------------|-----------------|-------------|--|
| 会員総数 23 名 | | 出席免除会員数 1 名 | |
| 本日の出席率 | 前々回 (4月7日修正出席率) | | |
| 出席者 : 13 名 | 欠席者 : 9 名 | | |
| 欠席者 : 9 名 | メキップ : 7 名 | | |
| 出席率 : 59.09% | 出席率 : 91.30% | | |

◇ニコニコ BOX 報告 [高木委員長]

石田 : カン イヒョウさんをお迎えして、丸山年度最後の月になりました。

今日は最後の理事会です。

小穴 : ラスト1ヶ月

丸山会長、石田幹事お世話になります。

小野 : ついに来ました。

ワクチン接種通知が 21 日第 1 回目です。

笠原 : 皆さんお久しぶりです。

暑くなって来ましたね。

下里 : 丸山年度もあと僅かです。

お疲れ様でした。

高木 : 長いような短いような 1 年でしたね。

中村 : 今日が丸山年度最後?の例会になりますか?

丸山会長、石田幹事、始め皆様お疲れ様でした。

場々 : G 月信に三角島の記事が出ていました。

濱 : 甲信は未だ梅雨入りしていないようで、暑いです。身に気を付けましょう

カンさんようこそ!!

藤森(康) : ロータリーカップもコロナには勝てませんでした。コロナ後の生活もですが老後の生活も日々手探りです。

丸山 (慶) : 丸山年度終了です。

1 年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

三原 : 1 年間お疲れ様でした。

[29,000 円]

今年度ニコニコ BOX 計 417,000 円



[高木委員長からニコニコ BOX 報告]

★ 本日のプログラム

◇一年間を振り返って各委員長より挨拶

・職業奉仕委員会

【赤羽隆委員長】



コロナウィルスの感染拡大は我々の活動にも大きな影響を及ぼしています。人と人の接触が制限され例会も激減してしまいました。

例年おこなわれていた職場例会やゲストスピーチ、会員卓話、出前講座なども実施することができませんでした。

本年度 R I テーマは「ロータリーは機会の扉を開く」でしたが、残念ながら目標に遠く及びませんでした。日本でもコロナワクチンの接種が開始され、世界に目を向ければパンデミックを脱出しつつある国も出てきました。一日も早く日常生活を取り戻し、あづみ野ロータリークラブが輝きを取り戻すことを願っています。

・社会奉仕委員会

【場々洋介委員長】



植樹祭 (11 月 3 日) が無事開催されました。

三角島の紹介冊子出版に関しては今年度は予算の関係で中止しました。そして腐ってしまった

ト イレ周辺の木製フェンスの修理は地区資金を活用し、予定通り実施しました。

三角島ロータリーの森プロジェクトは草刈りなど環境整備に大勢の会員が参加いただき感謝しています。

・長期計画委員会

【中村忠委員長】

コロナ禍の中で、あれよあれよという間に、丸山年度も終わろうとしています。長期計画委員会として、何もできない1年でした。考えたことは、ヤングケアラーについてです。家族の介護に追われる子どもたち、いわゆる「ヤングケアラー」について、支援できることはないか？ということを考えてみました。安曇野市、社協とも具体的な相談や支援は今のところないようですが、国のプロジェクトチームがまとめた報告書によると、今後学校や地域などで早期に把握して支援につなげる体制を強化していくということになっているようです。



子ども食堂のスタッフと連携していく方法も有かと思えました。

来年度検討していただけたらと思います。

・会員増強委員会

【石田一夫委員長】



本年度は委員会として十分な成果をあげることが出来ませんでした。特に残念であったのは、池田会員が病気の為、お亡くなりになった事です。

又、女性会員1名に入会して頂きましたが、こちらも残念ながら病気の為、途中退会となってしまいました。このため会員数も22名と過去最少となってしまいました。そんな中、会員維持活動につきましては、コロナ禍で親睦の機会が少なくなった中、本年度よりゴルフ同好会を立ち上げ、会員相互の親睦を深める機会が出来たことは有効であったと思います。

日本でもコロナワクチンの接種が開始され、世界に目を向ければパンデミックを脱出しつつある国も出てきました。

一日も早く日常生活を取り戻し、あづみ野ロータリークラブが輝きを取り戻すことを願っています。

・S A A

【笠原明仁委員長】



新型コロナ感染防止の観点から、例会の中止及び短縮が行われました。丸山会長、石田幹事もいろいろ考えていたことでしょうか実行出来ずに残念だったと思います。次年度は例年通り

事業・例会が開催されることを祈ります。一年間ありがとうございました。

・ニコニコ Box 委員会

【高木宏委員長】

コロナ禍で始まりコロナ禍のまで終わった1年間でした。この様な社会状況の中会員の減少又、例会日の減少、その上欠席者の多さ等が重なり異常な年度でした。



この様な厳しい状況の中では、ニコニコ BOX への拠金は難しく困難で有ったのではないかと思います。残念としか言いようがありません。

今後の例会が益々意味有る会になるよう願っております。

・プログラム委員会

【小野仕須宏委員会】

新型コロナ感染拡大防のため、例会も月に一度になり、時間も短くプログラムの入る余地もありませんでした。残念です。



一刻も早く、収束を願っています。

・クラブ奉仕委員・親睦活動委員会【小穴実委員長】



・クラブ広報委員会

【三原雅委員長】



委員長の皆さん、1年間お疲れ様でした。♪

☆ 米山奨学生カンさんへ奨学金贈呈



☆G月信6月号に

【三角島ロータリーの森プロジェクト】

記事が掲載されました。

